

なぜいま脱炭素？

ゼロカーボンシティ瀬戸内町の豊かな機会

『瀬戸内町ランドデザイン策定検討事業』講演

開催
日時

2023.2.4 sat.

第1部はオンライン視聴もできます!

[第1部] 18:00 - 20:00 / [第2部] 20:15 - 21:00

令和3年7月に「瀬戸内町ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すこと（※脱炭素/ゼロカーボン）は地球の気候変動を抑えるだけでなく、自然や文化資源の保全、経済の活性化や生活環境の改善など、地域の社会課題解決に寄与し様々な意味で地域が元気になる可能性を持っています。そんな、世界中で取り組みが盛んになっている「ゼロカーボン」の取組を、環境と経済の最先端を行く第一人者に学び、私たちの町に活かしませんか？

元環境庁事務次官、
東京大学教養学部客員教授



第1部
講師

小林光氏

こばやし ひかる

気候変動分野を中心とした
環境ファイナンスの第一人者



第2部
講師

吉高まり氏

よしたかまり

東京大学先端科学技術研究センター研究顧問
同大教養学部客員教授

略歴：1949年11月東京生まれ。1973年慶應大学経済学部卒、東大まちづくり大学院（社会人大学院）修了、パリ12大学都市研究所満期退学。博士（工学）。1973年環境庁入庁。地球環境局長、事務次官などを歴任。2011年1月に退官し、慶應義塾大学（SFC）教授（2019年まで）。16年から現在まで東大客員教授。17年から1年間、米国でフルブライト派遣教授。環境省そしてその後を通じ、エコ経済、エコまちづくりを一貫して担当。退官後は上場企業の取締役としてエコ経営に携わる。自宅エコハウスでも有名。編著書には、「エコなお家が横につながる」（単著、海象社）、「グリーンビジネス」（共著、木楽舎）などがある。

NHK『プロフェッショナル～仕事の流儀～』
『ガイアの夜明け』などに出演

略歴：米国ミシガン大学環境・サステナビリティ大学院（現）科学修士。慶應義塾大学大学院政策・メディア科非常勤講師。博士（学術）。IT企業、米投資銀行などでの勤務、世界銀行グループ国際金融公社（IFC）環境技術部などへの従事を経て、2000年、三菱UFJモルガン・スタンレー証券においてクリーン・エネルギー・ファイナンス部を立ち上げた。気候変動分野を中心とした環境金融コンサルティング業務に長年従事し、政府、機関投資家、事業会社などに向けて気候変動、SDGsビジネスやESG投資の領域について調査・アドバイス・講演などを実施。20年5月より現職、三菱UFJ銀行戦略調査部、三菱UFJモルガン・スタンレー証券経営企画部を兼務。